福祉教育体験学習サポーター養成講座実施要項

１　目　的

小中学校を中心に、「総合的な学習の時間」を活用して福祉に関する授業の展開や、その成果を学習発表会で発表するなど、高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験・点字体験などの福祉体験学習の要請が増えてきました。

また、本会としても「地域共生社会の実現」を目指すべく、児童・生徒・地域に対して、体験学習のプログラムの作成や、障がいをもつ当事者の話を聞く機会を、依頼に応じて提供しています。

そこで、学校や地域で行われる福祉体験学習の指導者としての心構えと実践的技術を習得し、子どもたちや地域住民に対する福祉教育体験学習サポーターとして、地域で取り組む福祉教育をお手伝いただけるボランティアを養成します。

２　福祉教育体験学習サポーターとは

萩市内の小学校・中学校・高等学校や地域のイベントに出向き、福祉教育プログラム企画者と協力し、体験学習がスムーズに進行するようにサポートするボランティアです。

例えば・・・①高齢者疑似体験用具の着用補助　　②車椅子体験の補助
③点字体験の補助　　④体験学習中の見守り　など

３　主　催　　社会福祉法人萩市社会福祉協議会

４　後　援　　萩市

５　日時・会場及び内容

令和２年９月２日（水）１３：３０～１５：３０　萩市総合福祉センター　団体会議室

１３:３０　開会
１３:４０　説明「社協が進める福祉体験学習とサポーターの役割」
萩市社会福祉協議会
１４:１０　研修「点字の書き方」
日本盲人社会福祉施設協議会
点字指導員　林 栄美子さん
１５:３０　閉会

６　対象者

・　一般住民　（定員２０名）
＊学校・地域で取り組む福祉学習に興味関心のある方で、受講後、学校や地域における福祉体験学習の際にボランティアサポーターとして活動可能な方。
・ 萩市教育委員会、萩市内の小中学校の福祉教育、地域連携、人権教育等担当職員

７　参加費

無料

８　申し込み

参加希望者は、萩市社会福祉協議会本所・各事務所へ申し込みください。定員になり次第、締め切ります。

９　お問合せ先

社会福祉法人萩市社会福祉協議会　地域福祉課　（担当：等々力美里）
電　話　０８３８－２２－２２８９　　ＦＡＸ　０８３８－２２－２０２６